



大楽尚邦さん



金谷晴一さん



永井智子さん

# 成人おめでとう

## 華やかにお正月の成人式



吉津秀子さん

新春3日、中央公民館で昭和63年長門市成人式が行われ、407人の対象者のうち、320人が出席しました。  
会場は振袖姿やスーツ姿の新成人で華やいだ雰囲気でした。

式では、福田市長が「高い理想を求めて、皆さんに課せられている将来の社会における役割を、若い情熱をこめてたくましく果していただきたい」と祝辞を贈りました。  
新成人を代表して、吉津秀子さん(祇園町区)が「社会の一員として、自分の行動に責任をもち、すべての可能性にむけて、一步一步前進していくことを、誓います」と力強く決意を述べました。  
このあと、大楽尚邦さん(通3区)が市民憲章を朗読して式典を終わりました。  
記念行事は、金谷晴一さん(田屋区)と永井智子さん(湊3区)の新成人2人による意見発表が行われました。  
会場には花が生けられたテーブルが並べられ、コーヒーとケーキが配られ、ゆっくりくつろいでもらおうと気配りされていました。  
舞台では、郷土芸能「長門太鼓」の演奏や長門市をテーマにしたクイズなどで楽しみました。また、選挙権を得る新成人に、選挙に関心を持ってもらおうと、県選管が作った「ザ・センキョ」の歌とおどりの披露されました。



## ボランティア活動を 通じて社会参加を

ボランティア活動というと、これまで家庭や学校、職場など手間がかかり何か難しいことと考えている人が多いようです。しかしボランティア活動は、この意味でも、20歳を機会に、ボランティア活動を通じて社会参加をされてはいいか決して難しいことはありません。

20歳になられた皆さんには、行動するボランティア活動はこれから社会の一員としての責任が生じます。それに伴い、社会人としての自覚を持つようにしたいものです。こ

## あなたの善意が医療を支える はたちの献血

1月11日から、恒例の「はたちの献血」が一月間行われます。昭和50年から始まったこの行事も12回目を迎え、キャンペーン期間中の献血者の合計も、1,100万人を突破しました。

ところが最近、若い人たちの「献血離れ」が増えてきたといわれます。最近ではエイズやB型肝炎などが、献血の際に感染するのではないかとという恐れから、献血しようとする